

とうきょう
▶ 東京ゲートブリッジ

所在地: 東京都江東区
 形式: 3径間連続トラス・ボックス複合橋
 橋長: 760.0m
 支間割: 160.0+440.0+160.0m
 有効幅員: 3.5+2@7.75m
 鋼重: 20 700 t (当社製作分13 200 t)
 発注先: 国土交通省関東地方整備局
 完工: 2010年3月
 特色: 本橋は、「東京ゲートブリッジ」の主橋梁部となる3径間連続トラス・ボックス複合橋である。側径間トラス部の大ブロックは、国内最大の起重機船3隻による相吊一括架設を行った。東日本大震災では一部の支承が被害を受けたが、ゲートブリッジ本体への被災は全くなく、高い耐震性能を証明できた。いよいよ2012年2月に開通を迎える。



くきしらおか
◀ 久喜白岡ジャンクション 本線第2高架橋

所在地: 埼玉県久喜市
 形式: 5径間連続合成細幅箱桁橋2連、
 6径間連続非合成1桁・箱桁橋、門型鋼製橋脚
 橋長: 317.0m, 407.6m
 支間割: 49.1+84.0+2@65.0+52.1m,
 59.2+60.5+77.0+96.0+59.0+54.1m
 有効幅員: 9.3m, 6.8~9.8m
 鋼重: 2 013 t (当社製作分2 013 t)
 発注先: 東日本高速道路株式会社
 完工: 2012年5月(予定)
 特色: 本橋は、東北自動車道に架かる首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の上下線2橋である。東北自動車道上の架設は送り出し工法を採用し、上下線同時に1夜間で行った。東北自動車道の直上となる1径間分の防錆仕様は、塗り替えサイクルの低減を図るため、金属溶射を採用している。(本文参照)

くきしらおか
▶ 久喜白岡ジャンクション Aランプ第2橋

所在地: 埼玉県久喜市
 形式: 5径間連続非合成箱桁橋
 橋長: 294.9m
 支間割: 57.6+58.5+50.0+73.0+54.0m
 有効幅員: 6.8~7.3m
 鋼重: 812 t (当社製作分812 t)
 発注先: 東日本高速道路株式会社
 完工: 2011年5月(部分竣工)
 特色: 本橋は、圏央道の本線と東北自動車道を跨ぐ、久喜白岡ジャンクション内のランプ橋である。東北自動車道上の架設は、通行止めによる経済損失を考慮して、大型自走台車による夜間一括架設を行った。さらに防錆仕様は、本線第2高架橋と同様、塗り替えサイクルの低減を図るため、金属溶射を採用している。(本文参照)



▶ 東名高速道路 えびな 海老名ジャンクション Eランプ橋

所在地：神奈川県海老名市
 形式：5径間連続合成開断面箱桁橋2連
 橋長：173.0m, 230.7m
 支間割：33.1+3@35.0+33.0m,
 49.1+42.0+40.0+54.0+43.9m
 有効幅員：19.5m, 7.4m
 鋼重：1 152 t (当社製作分1 152 t)
 発注先：中日本高速道路株式会社
 完工：2011年3月
 特色：本橋は首都圏中央連絡自動車道(さがみ縦貫道路)と東名高速道路を連結するジャンクション内の高架橋である。コンパクトなジャンクション内に架橋されることに加えて、経済性・構造的により、平面曲率半径が最小60mのRC床版+開断面箱桁を採用した。また製作時に主桁にねじりキャンバーを与えることで、精度の高い施工を行った。(本文参照)



◀ 第二東名高速道路 ふじ 富士高架橋

所在地：静岡県富士市
 形式：15径間連続開断面箱桁橋,
 5径間連続箱桁橋
 橋長：1 018.0m, 350.9m
 支間割：58.9+2@60.0+84.0+74.0+2@81.0
 +83.5+94.5+84.7+47.4
 +47.0+48.0+58.0+53.9m,
 67.4+91.5+57.5+61.0+72.1m
 有効幅員：25.3m, 7.0m
 鋼重：5 772 t (当社製作分3 175 t)
 発注先：中日本高速道路株式会社
 完工：2011年3月
 特色：本橋は、第二東名高速道路の本線とランプで構成された、西富士道路を跨ぐ位置に架橋された高架橋である。橋梁形式は、SCデッキと場所打ちPC床版、開断面桁と閉断面桁をそれぞれ併用した、合理的な構造となっている。西富士道路上の約90mの区間は、交通規制の制約により、送り出し工法を採用した。

▶ とやま 富山大橋

所在地：富山県富山市
 形式：8径間連続非合成箱桁橋
 橋長：466.0m
 支間割：49.2+2@60.5+2@61.0+2@60.5+49.2m
 有効幅員：30.5m
 鋼重：5 379t (当社製作分2 661t)
 発注先：富山県
 完工：2011年7月
 特色：本橋は、供用後70年以上経過し老朽化が激しい旧橋に代わり架け替えられた。車道が2車線から4車線へ、路面電車軌道が単線から複線へ、さらに歩道も拡幅され、幅員は旧橋の約2倍となった。約15 000m²の床版には、鋼・コンクリート合成床版(SCデッキ)を採用している。



あがた ▶ 安賀多橋

所在地：宮崎県延岡市
形式：5径間連続鋼床版箱桁橋
橋長：255.0m
支間割：39.1+55.0+54.0+55.0+50.1m
有効幅員：16.0～21.0m
鋼重：1 558 t (当社製作分 1 558 t)
発注先：宮崎県
完工：2011年3月
特色：本橋は延岡市の中心市街地に位置し、全国で様々なイベントが開催されている「橋の日」(8月4日)発祥の、歴史ある橋梁である旧橋に代わり架け替えられた。新橋は、流下障害を解消すべく桁高を低くしており、非常にスレンダーな構造が特徴である。また、「風景に融和し市民に愛され歴史を受け継ぐ橋」をコンセプトに景観性にも配慮しているため、各部位で旧橋のデザインを継承している。



ふくしげ いしまる ◀ 第504工区(福重～石丸)高架橋 上下部工(鋼橋)新設工事(その12)

所在地：福岡県福岡市
形式：4径間連続鋼床版箱桁橋2連、T型鋼製橋脚3基
橋長：225.9m, 220.0m
支間割：70.0+2@52.5+50.9m, 64.1+2@52.5+50.9m
有効幅員：8.0m
鋼重：2 535 t (当社製作分 2 535 t)
発注先：福岡北九州高速道路公社
完工：2012年4月(予定)
特色：本橋は、福岡都市高速5号線の最終工区であり、工事完了に伴い福岡都市高速の環状線が完成する。架橋下の街路は、国道202号と県道560号が交差する交通量の多い交差点であることから、上部工の架設は、大型自走台車を用いたクレーン相吊りによる大ブロック一括架設工法を採用している。(本文参照)



すいしょうやま ▶ 水晶山橋

所在地：香川県小豆郡
形式：3径間連続非合成細幅箱桁橋
橋長：80.0m
支間割：25.9+26.7+25.9m
有効幅員：8.0～10.5m
鋼重：226 t (当社製作分 226 t)
発注先：香川県
完工：2010年12月
特色：本橋は、オリーブや小説『二十四の瞳』の舞台で有名な小豆島の山あいには架橋されている。急傾斜の斜面に計画されたことから、曲線半径30 m、縦断勾配10.9 %、横断勾配6.0 %と厳しい線形条件となっており、架設時の安全性確保が重要な課題であった。この課題解決のため、当初の計画から架設工法を大幅に見直すことにより、安全性を確保した施工を実現した。(本文参照)



▶ ^{がわ}つづら川第3橋

所在地：愛媛県松山市
 形式：3径間連続非合成 π 型ラーメン橋
 橋長：106.0m
 支間割：29.3+42.0+33.3m
 有効幅員：9.7m
 鋼重：280 t（当社製作分280 t）
 発注先：国土交通省四国地方整備局
 完工：2010年10月
 特色：本橋は、地域高規格道路「高知松山自動車道」の一環として整備されている一般国道33号「三坂道路」の、三坂峠付近に建設された橋梁である。急峻なつづら川の渓谷を渡河することから、橋梁形式は π 型ラーメン橋とし、架設工法はケーブルエレクション斜吊り工法が採用された。



◀ ^{がわ}つづら川第7橋

所在地：愛媛県松山市
 形式：6径間連続非合成 I 桁橋
 橋長：254.0m
 支間割：36.4+4@45.0+36.4m
 有効幅員：19.5～11.0m
 鋼重：878 t（当社製作分878 t）
 発注先：国土交通省四国地方整備局
 完工：2011年6月
 特色：本橋はつづら川第3橋とともに、一般国道33号「三坂道路」の三坂峠付近に建設された橋梁群のうちの1橋である。急峻な斜面に沿うように渓谷上に架橋されることから、架設はトラベラークレーン工法を採用した。

▶ ^{まきの えきまえひろば}牧野駅前広場橋

所在地：大阪府枚方市
 形式：単純鋼床版箱桁橋
 橋長：31.6m
 支間割：30.2m
 有効幅員：41.5～25.4m
 鋼重：326 t（当社製作分326 t）
 発注先：大阪府枚方市
 完工：2011年9月
 特色：本橋は、牧野駅前広場整備事業の一環として、穂谷川上に建設された橋梁である。駅前広場が整備されることにより、牧野駅へのバスやタクシーなどの公共交通アクセス環境の改善が図られる。桁高制限により、橋梁形式は鋼床版箱桁が採用された。





かつら ◀ 桂橋

所在地：大分県豊後高田市
 形式：3径間連続プレビーム合成げた橋
 橋長：84.8 m
 支間割：26.0+31.6+26.0 m
 有効幅員：3.5 (歩道) + 6.5 (車道) m
 鋼重：182 t
 発注先：大分県豊後高田市役所
 完工：2011年3月
 特色：本橋は、「昭和の町」で有名な大分県豊後高田市内を流れる桂川に架かる橋である。橋面には、洗い出し風コンクリート高欄やレトロ調照明灯等昭和30年代をイメージさせる懐かしいデザインが施され、中央径間付近に広がるバルコニー部にはベンチ等を設置するなど市民や観光客の憩いの場となっている。

やきがわ ▶ 八木川ランプ橋

所在地：兵庫県養父市
 形式：2径間連続プレビーム合成げた橋
 橋長：67.0 m
 支間割：32.9+33.0 m
 有効幅員：15.1 m
 鋼重：269 t
 発注先：国土交通省近畿地方整備局
 完工：2011年3月
 特色：本橋は和田山八鹿道路から国道9号へのアクセス道路橋として施工された2径間連続プレビーム合成げた橋である。鋼桁ウェブに耐候性鋼材を用い、床版型枠には環境負荷低減と安全性向上及び耐久性向上を目的として、アーチフォーム工法を採用した。



とうかいち ▶ 十日市橋

所在地：青森県八戸市
 形式：単純プレビーム合成げた橋
 橋長：44.4 m
 支間割：44.0~42.7 m
 有効幅員：9.5 m (車道) + 2.5 m (歩道)
 鋼重：225 t
 発注先：国土交通省東北地方整備局
 完工：2010年11月
 特色：本橋は、八戸久慈自動車道（一般国道45号）の一部である八戸南環状道路を跨ぐ橋梁である。主桁は耐候性鋼板が採用され、支間長が桁毎に全て違う構造のためキャンバー管理に細心の注意を払った。桁長が最大44.2 mあり、仮受けベンドを設置し夜間全面通行止めして架設を行った。



よね ◀ 与根高架橋

所在地：沖縄県豊見城市

形式：PC 6径間連結コンボ橋

橋長：210.0 m

支間割：33.4+5@33.8 m

発注先：内閣府沖縄総合事務局

完工：2010年12月

特色：本橋は、沖縄空港道路（豊見城道路）工事の一貫である6径間連結コンボ橋である。既設構造物上で桁製作を行い、架設桁架設にて施工を行った。アウトレットモールやレンタカー等の商業設備が隣接しており、本橋の完成により慢性的な豊崎交差点の渋滞緩和が期待されている。

うちののかわ ▶ 内之野川橋

所在地：宮崎県日南市

形式：PC 2径間連続箱桁橋

橋長：96.0 m

支間割：49.2+44.2 m

発注先：国土交通省九州地方整備局

完工：2010年11月

特色：本橋は、高規格幹線道路の東九州道（清武～日南）新直轄事業の2径間連続PC箱桁橋である。P1～A2を全支保工で、A1～P1を張出架設により施工を行った。本線の完成により宮崎～日南間の時間短縮ができ、県南部の高度医療の利用が容易になることが期待されている。



いわくに ◀ 岩国港第2, 3工区

所在地：山口県岩国市

形式：プレテンション方式

PC 2径間連結中空床版橋

橋長：26.2 m

支間割：11.5 m

有効幅員：13.0 m

発注先：山口県

完工：2011年6月

特色：本工事は、岩国港の多目的国際ターミナル整備事業として進められている、室の木埠頭-12.0 m岸壁及び-7.5 m岸壁整備の内、岸壁の中央部を横断する潮通し部の架設工事である。潮通し部に工場製作したプレテンション桁を架設し、人工地盤を築造した。

ちゅうわ かんせん ▶ 中和幹線橋梁

所在地：奈良県香芝市

形式：プレテンション方式

PC 7径間連結T桁橋

橋長：150.4 m

支間割：2@15.9+4@22.5+22.4 m

有効幅員：7.2～7.7 m

発注先：奈良県香芝市役所

完工：2011年1月

特色：本工事は、7径間連結プレテンション方式T桁橋であり、縦断勾配5%、横断勾配6%、R=250 m、上下線一体の構造となっている。また、国道165号線から磯壁北今市線先の奈良西幹線との交差部の西側に位置して、完成後は中和幹線として渋滞緩和を担う橋梁である。



との ちよすい ち ◀ 殿ダム貯水池横断橋

所在地：鳥取県鳥取市

形式：PC 3径間連続ラーメン箱桁橋

橋長：152.5 m

支間割：39.4+72.0+39.4 m

有効幅員：5.0 m

発注先：国土交通省中国地方整備局

完工：2011年12月

特色：本橋の桁断面には、景観性に配慮した懸垂曲線形を採用している。また、主桁の桁高曲線には、3次曲線を採用し、柱頭部から張出し施工先端まで曲線変化させ、懸垂曲線の桁断面を効果的に見せる変断面のシルエットにしている。

まつえ ▶ 松江跨道橋

所在地：島根県松江市

形式：PC単純コンボ桁橋

橋長：31.5 m

支間割：30.5 m

有効幅員：10.5 m

発注先：国土交通省中国地方整備局

完工：2010年9月

特色：本工事は、山陰道より松江第五大橋道路に接続するJCT部の橋梁工事である。山陰道を全面通行止めし、架設桁及び大型クレーンによる併用架設を実施した。また、桁下空間が建築限界(H=4.8m)であったため、桁間に吊り足場を構築し施行中における作業空間の確保を行った。





そのだ ◀ 園田高架橋(Aランプ橋)

所在地：静岡県周知郡
 形式：PC 20径間連続桁橋（PC 9径間連続2主版桁橋）
 橋長：676.5m (244.8 m)
 支間割：26.65 + 7@27.5 + 42.5 + 52.5 + 42.5 + 5@28.5 + 27.5 +
 52.5 + 62.5 + 33.15 m
 (25.55 + 26.4 + 6@27.45 + 27.33 m)
 有効幅員：16.5～24.7 m (7.0 m)
 発注先：中日本高速道路株式会社
 完工：2011年2月
 特色：本橋は、静岡県森町に位置する第二東名高速道路である。園田高架橋は、Aランプ橋と一体化した20径間連続桁であることから、幅員の変化や交差物（鉄道、道路、河川、電力、通信）への対処として、主桁断面に箱断面・2主版桁および3主版桁を採用している。

にしたにけ ▶ 西谷池橋

所在地：和歌山県田辺市
 形式：PC 3径間連結コンボ桁橋
 橋長：126.5 m
 支間割：41.0 + 43.5 + 40.0 m
 有効幅員：11.4 m
 発注先：国土交通省近畿地方整備局
 完工：2010年11月
 特色：本橋は曲線橋であり1径間毎に主桁方向が1.3°程度変化する形状であったため難易度は上がったが、油圧モーター台車を2組使用してのダブルゲージ方式による主桁搬送を行った。ダブルゲージ台車により、次径間の桁架設をする際、架設済みの桁上を走行するため必要となる鋼製枕木約100 tが必要となり、施工性・経済性・CO₂削減を向上させた。



ばせんがわ ▶ 馬洗川橋

所在地：広島県三次市
 形式：PC 4径間連続箱桁橋
 橋長：260.0 m
 支間割：40.225 + 72.0 + 89.0 + 57.25 m
 有効幅員：9.25 m
 発注先：国土交通省中国地方整備局
 完工：2010年7月
 特色：本橋は、尾道・松江自動車道の4径間連続PC箱桁橋である。本橋は、国道184号線、市道和田104号線、市道向江田本線および一級河川馬洗川を跨ぐ箇所に位置する。架設には張出し架設工法を採用し、道路への落下物防止対策の実施や河川への汚濁物の防止に配慮して施工した。

ゆ にしかわ
▶ 湯西川8号橋

所在地: 栃木県日光市
形式: 3径間連続PCラーメン箱桁橋
橋長: 229.0 m
支間割: 60.7+106.0+60.7 m
有効幅員: 8.0 m
発注先: 国土交通省関東地方整備局
完工: 2011年1月
特色: 湯西川ダム建設事業に伴う県道の付替工事である。架橋位置は、標高720 mの山岳内の渓谷に位置し、橋梁下約50 mに県道および湯西川が交差している。施工方法は、2橋脚から片持ち架設工法で行った。工期設定の厳しい条件から、冬期においても施工し通年施工を行った。



やながわ
◀ 築川ダム8号橋

所在地: 岩手県盛岡市
形式: 4径間連続PCラーメン橋
橋長: 255.0 m
支間割: 46.5+80.0+80.0+46.5 m
有効幅員: 9.0 m
発注先: 岩手県
完工: 2011年4月
特色: 本工事は、築川ダム建設事業に伴う県道盛岡大迫東和線の付替工事で、R300・R230のS字曲線が優美な4径間連続PCラーメン箱桁橋である。施工方法は、本州随一の厳冬期に3橋脚同時に張り出し施工を行い、6ヶ月の工期短縮を実現した。

いずみ
▶ 和泉高架橋

所在地: 愛知県安城市和泉町
形式: 連結PCプレテンションT桁橋
橋長: 772.5 m
支間割: 5@21.46+3@21.5+4@20.8+4@20.8m
4@20.4+4@20.4+3@20.5+3@20.5
+4@21.2m
有効幅員: 8.625 m
発注先: 国土交通省中部地方整備局
完工: 2011年5月
特色: 本工事は一般国道23号の複線化工事であり、渋滞緩和が目的の事業である。現道(本線・側道)に挟まれた架橋地点であり、一般車両への交通負荷低減のため夜間架設にて施工を行った。また、施工ヤードが狭小なため施工には十分な検討を行い無事故で竣工した。



み ゆき ▶ 御幸大橋床版取替え

所在地：奈良県北葛城郡
形式：鋼単純非合成 I 桁橋(鋼3径間連続合成 I 桁と桁連結)
橋長：26.0m
支間割：24.9m
鋼重：88 t (補強部材)
発注先：西日本高速道路株式会社
完工：2011年9月
特色：本橋は西名阪自動車道の一部であり、昭和44年に供用を開始した橋梁である。本工事では、疲労損傷したRC床版をプレキャスト合成床版に取替えた。また、床版および主桁の耐久性を向上させるとともに、振動・騒音などの周辺環境の改善を目的として、縦桁、横桁の取替えなど鋼部材の補強も合わせて実施した。(本文参照)



こくらく ◀ 極楽橋補修工事

所在地：大阪市中央区
工種：高欄取替工、石張工
発注先：大阪市
完工：2011年5月
特色：本橋は大阪城内堀に架かる4径間RC単純桁橋である。その起源は大阪城築城前の石山本願寺時代(16世紀)まで遡るが現在のRC製の橋梁となったのは1965年である。今回、傷みの激しい檜製の高欄を全面的に取り替えることで、景観および通行者の安全性の向上が図られた。(本文参照)

ぜん き ▶ 前鬼橋補修工事

所在地：奈良県吉野郡
工種：落橋防止システム工、高欄取替工
発注先：奈良県
完工：2011年3月
特色：本工事では落橋防止システム設置工に加え、鋼鈹桁部の地覆・高欄(アルミ製)の更新、橋面防水・橋面舗装および鋼桁部の全面塗装塗替えを実施した。1963年に完成した本橋であるが、完成当時を彷彿とさせる姿にリニューアルされた。





◀ 常永土地区画整理地内3号調整池工事

所在地：山梨県昭和町
 形式：プレキャストPC部材組立式
 雨水貯留施設（エコモール）
 寸法：25.60m×45.60m×3.70m（水深）
 容量：4,010m³
 施主：昭和町常永土地区画整理組合
 発注者：中村建設・四谷建設JV
 完成：2010年1月



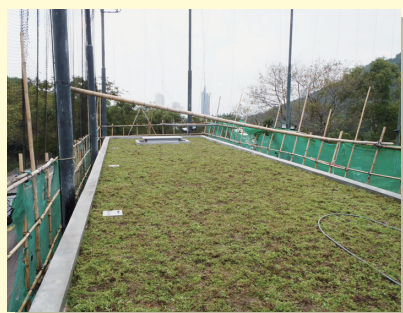
◀ 常永土地区画整理地内1号調整池工事

所在地：山梨県昭和町
 形式：プレキャストPC部材組立式
 雨水貯留施設（エコモール）
 寸法：23.00m×32.00m×2.10m（水深）
 容量：1,110m³
 施主：昭和町常永土地区画整理組合
 発注者：中村建設・坂本工業JV
 完成：2011年10月
 特色：土地区画整理の再開発事業にあわせて、公園の地下に洪水対策用の雨水貯留槽を構築した。近隣が宅地のため、施工時の騒音・振動が少なく、工期短縮が図れる本形式が採用された。この地域は地下水位が地表面から1.0mと浅いため、浮力対策や地下水浸入対策を施し、また清掃用の重機を入れる開口を設けた。



◀ 香港MTR緑化工事

所在地：香港 沙田
 工種：屋上緑化工事
 発注先：香港MTR
 完工：2011年6月
 特色：香港最大の鉄道会社である香港MTR（Mass Transit Railway）に採用された海外初の屋上緑化工事である。11種類の植物を2種類の土壌に植栽しており、水やりをしなくても香港の気候で植物が想定どおりに育つかの確認、土壌とシステムの相性の確認、ランニングコストの把握等、1年間のモニタリングも行う。（本文参照）



◀ 香港クリケットクラブ緑化工事

所在地：香港 黄泥涌狭道
 工種：屋上緑化工事
 事業主：オリエンタル・ランドスコープ
 発注者：香港クリケットクラブ
 完工：2011年10月
 特色：1851年に設立された「香港クリケットクラブ」内のLawn Bowls Pavilion屋上に採用され、海外2件目の緑化工事となった。香港MTRに採用されたことで設計事務所から注目され、維持費の削減という点が高評価を受け受注に至った。

▶ とうようせいかんほんしゃ 東洋製罐本社ビル

所在地：東京都品川区
鋼 重：11 810 t (当社製作分3 750t)
設計・監理：(株)竹中工務店
施 工：(株)竹中工務店
完 工：2011年3月
特 色：複数の大規模開発が進む大崎駅東口の一角、旧東洋製罐東京工場跡地に建設。地下2階、地上21階、高さ110mのオフィスビルである。基準階は21mのロングスパンで無柱空間を構成して主要部は耐震補強ブレースと制震壁を配した構造である。BOX柱に当時使用実績の少ないTMCP385材を使用。溶接施工試験を行いその後の製作に反映した。



まる うちえいらく ◀ 丸の内永楽ビルディング

所在地：東京都千代田区
鋼 重：34 000t (当社製作分27 200t)
設計・監理：(株)三菱地所設計
施 工：清水建設(株)
完 工：2011年12月
特 色：本工事は丸の内再構築第2ステージの第2弾プロジェクトであり、丸の内と大手町の結節点に立地している。高度で高質な機能を備えた複合ビルである。丸の内地区では最大級のフロア面積となる。1フロア当り3 000m²を超える大型オフィス空間を備えている。使用された鋼材はSA440材、SM520材等の高規格材を使用している。コア部には制震壁を採用している。

▶ JPタワー(仮称)

所在地：東京都千代田区
規 模：地上38階、地下4階、塔屋3階
発 注 者：郵便局(株)
設計・監理：(株)三菱地所設計
施 工：大成建設(株)
特 色：一部指定されたBOX柱に大入熱対策用鋼材である高HAZ靱性鋼を使用している。また、建築構造用高性能590N/mm²鋼材(SA440)を柱に適用している。





あおやまぐいん
▲ 青山学院大学A棟

所在地：東京都渋谷区

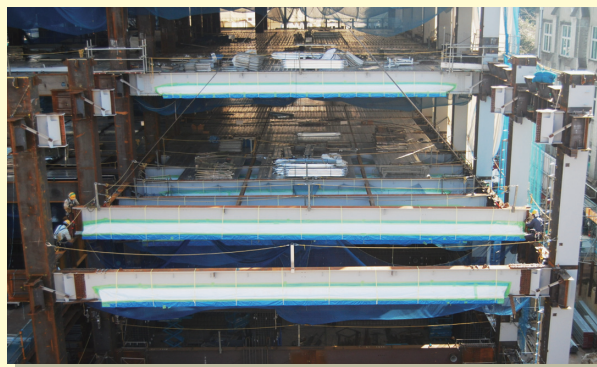
鋼重：8 200t (当社製作分8 200t)

設計・監理：(株)日建設計

施工：清水建設(株)

完工：2011年12月

特色：青山キャンパス内に建てられているA棟は、講義室棟・研究室棟の2棟からなっており、両棟を結ぶ3階には、鋼板床を配し屋上緑化施設が設けられている。
講義室棟の最上階には、扇形の大講義室があり大空間の屋根を受けるためのトラスが構成されている。
また、講義室棟2～5階の講義室の16.9mのスパンには大梁・小梁にプレビーム梁が採用されている。
プレビーム梁の特徴である一般の鉄骨梁に比べて、剛性の高いことを利用して梁間に配する小梁の断面を小さくし、かつ下フランジコンクリートを意匠として見せている。



しゅや
▼ 渋谷ヒカリエ

所在地：東京都渋谷区

鋼重：37 600t (当社製作分14 500t)

設計・監理：日建設計・東急設計コンサルタント共同企業体

施工：東急・大成建設共同企業体

完工：2011年11月

特色：「渋谷ヒカリエ」は渋谷駅東口 明治通り沿いに位置し、下層部には商業施設、中層部には2 000人規模の劇場、高層部には38 000㎡規模のオフィスを設置した国内最大級の複合施設となっている。今後予定されている渋谷駅周辺の再開発の先駆けとなるプロジェクトである。

構造はSA440材を使用したBOX柱・鋼管柱が採用され、SA材の使用率は国内最高クラスである。建物中間部に巨大な劇場を配しているため、構造切替部にはメガトラスを採用しており、ジャッキアップ工法で架設された。

また「渋谷ヒカリエ」と渋谷駅を結ぶ連絡橋が現在工事中で、鉄構工事で架設を行っており、2012年1月には開通の見込みである。(本文参照)



▶ プレミスト不動前^{ふどうまえ}

所在地: 東京都品川区
 構造: RC造 地上7階
 規模: 4 162㎡
 発注先: 大和ハウス工業(株)
 完工: 2011年3月
 特色: 東急池上線の不動前駅より徒歩2分に立地した総戸数53戸のディンクス層向け分譲マンションである。エントランスは水景(すいけい)ガラス面に水を流して、癒しの空間を演出している。外装は櫛目調の白と黒のコントラストを活かしたタイルが特徴的で、落ち着いた内装と外観が好評を得ている。



▼ 南砺市立平中学校改築(建築主体)工事^{なんと たいら}

所在地: 富山県南砺市
 構造: 校舎棟 RC造 地上4階
 体育館棟 S造 地上2階
 規模: 4 408㎡
 発注先: 南砺市
 完工: 2011年3月
 特色: 世界遺産の五箇山相倉合掌集落のすぐそばに位置し、旧平中学校と上平中学校を合併した全校生徒50名の中学校である。冬季は2〜3mの積雪のある地域のため、体育館はタイロッド緊張部材が見える個性的な天井空間を持つ。校舎は五箇山和紙、井波彫刻などを随所に使用し、山間部の自然と調和した外観となっている。



▼ 南砺市立福野小学校改築(建築主体)工事^{なんと ふくの}

所在地: 富山県南砺市
 構造: RC造 地上3階
 規模: 9 002㎡
 発注先: 南砺市
 完工: 2011年3月
 特色: 当工事は昭和43年に建設され、老朽化した校舎の建替え工事である。同一の敷地内で開校しながら、解体・新築を繰り返す工事であり、児童や近隣の安全確保、粉塵・騒音対策、その他様々な対策を工事の進捗に応じて講じる必要があった。32ヶ月の長期工事であったが、無事に完成することができた。



▼ (仮称) ^{よこはまかいうん}横浜海運^{よこた}(株)横田倉庫新築工事

所在地:東京都西多摩郡

構造:鉄骨造(システム建築)

延床面積:2 588㎡

完工:2010年12月

特色:米軍基地である横田基地に隣接しており、米軍およびその家族の移動に伴う家財道具を一時保管するための倉庫である。荷物の搬出入時に雨・雪等で家財が濡れないように大きく張り出したL字形の底が特徴的である。自然光を取り入れるトップライトの設置や無電極放電ランプ(LVD)の使用等、省エネにも配慮した倉庫となっている。



▶ ^{しょうわにしかわ}昭和西川^{そうか}(株)草加倉庫新築工事

所在地:埼玉県草加市

構造:鉄骨造(システム建築)

延床面積:2 998㎡

完工:2011年3月

特色:布団などの寝具を保管するための2階建て倉庫である。そのため、屋根・壁には断熱性能および防湿性能に優れた仕様を採用した。1階の床はトラックの荷台高さを考慮してGL+1.0mの高床とした。2階は固定ラック配置の自由度を高めるために張間26.4mを無柱とした。



▼ ^{たからしゅぞう}宝酒造(株)10号製品倉庫新設工事

所在地:三重県四日市市

構造:鉄骨造(システム建築)

延床面積:1 080㎡

完工:2011年3月

特色:宝酒造(株)桶工場内に建設された製品保管倉庫である。老朽化が進んだ2棟の木造倉庫を解体し、倉庫1棟と出荷事務所を新設した。西側に近接する工場の製品を一時保管して、東側から出荷する作業動線を持っている。既存施設に囲まれ建築容積に制限があったが、開口位置を適切に計画して、庫内の必要保管量と作業動線を確保した。



▼ 2011国際ロボット展

開催場所：東京ビックサイト

開催日：2011年11月9日～12日

産業用ロボットからサービスロボットまで、最新のロボットが一堂に会する「2011国際ロボット展」が11月9日から12日の期間で開催された。

この展示会は隔年で開催されているもので、一昨年は「次世代産業用ロボット NEXTAGE」の発表を行い、開会式ではテープカットの大役も務めている。

「NEXTAGE」は、生産現場でのヒトの補助・作業の代替を目的とした上体ヒューマノイドロボットで、今回の川田工業ブースでは、バラ積みされたワークや柔軟なワークを画像認識して取り扱い、複数のロボットが協調・連携して組立工程を行うデモンストレーションを行い、進化した「NEXTAGE」を披露した。

またアカデミックエリアでは、ユーザーの様々な研究機関に開発成果や機材の提供などの協力を頂き、「NEXTAGE」や「HIRO」の他にも、二足歩行ロボットの「HRP-4」、「HRP-2」の実演で最先端の技術要素を盛り込んでいる。

開催期間中には4000人を超える来場者に川田工業のロボットを紹介し、多くの技術交流と商談の場となった。

